



# しょうにん魂⑦（出前授業）

令和7年9月16日（火）  
文責：校長 小林年晴

## ★防災教育（4年生：9月11日）

上人小のHPです  
カラー版はこちらから

別府市防災局の方から、自然災害の恐ろしさやその対応方法について学びました。実際に起こった災害の様子を写真や動画を見せていただくことで、災害に対する意識が更に高まりました。

これからは、イザという時に、自分自身で考え、行動できる、頼りになる存在になってくれると思います。



## ★食育授業（5年生：9月12日）

「健康な毎日をすごすための食事はどうしたらいいか」をテーマに栄養教諭と一緒に勉強しました。毎日毎日、みんなの体のことを考えて、栄養士さんが給食メニューを考えてくださっていることを理解しましたが、家でも同様にお家の方がみんなの体のバランスを考えて夕食を作ってくださっていて日々、感謝して食事をしなければと心に誓った授業となりました。



## 【校長の独り言】

私事ですが、サッカー審判員の資格を所持しており、先日、あるシンポジウムに参加してきました。そこでのテーマは「審判員へのリスペクト（尊敬、敬意、大切に思うこと）」でした。審判員は誹謗、中傷されることはあるても、賞賛（褒められる）ことはほんないので、それを見つめ直そうというものです。審判員は、正確なジャッジをするのが当たり前で、少しのミスも許されない責任ある役割を担っていますが、先生という職業も似ている部分があるかとも思いました。

一方で、少年サッカーには「グリーンカード」というものがあります。フェアプレーや相手へのリスペクトがあるプレーに提示されます。私も試合中、積極的に出していましたが、小学校現場でも使えるので、これからは学校でも子どもたちのよいところを見つけをしてグリーンカードをたくさん出したいと思います。ご家庭でも是非、子どもたちにグリーンカードを！

